

MIT テクノロジーレビュー主催の国際アワード 『Innovators Under 35』 日本版 2024 年度の募集開始

Google や Meta、OpenAI 創業者も受賞
世界的な課題解決に取り組む 35 才未満のイノベーターを募集！

MIT テクノロジーレビュー [日本版] (運営：株式会社角川アスキー総合研究所、代表取締役社長：加瀬典子) は、『Innovators Under 35 Japan 2024 (イノベーターズ・アンダー35 ジャパン 2024)』候補者の募集を、2024 年 6 月 3 日より開始します。



「Innovators Under 35」は、米国マサチューセッツ工科大学 (MIT) のメディア部門「MIT テクノロジーレビュー」が主催する国際アワードです。世界的な課題解決に取り組み、未来を形作る“35 才未満の若きイノベーター”の発掘を目的とし、過去には Google 共同創業者のセルゲイ・ブリン氏や、Meta(旧 Facebook)共同創業者兼会長兼 CEO のマーク・ザッカーバーグ氏なども受賞している権威あるアワードとして、世界的に評価されています。

その日本版「Innovators Under 35 Japan」は今年で 5 回目の開催となり、本年度は「コンピューター／電子機器」「ソフトウェア」「輸送 (宇宙開発)」「インターネット」「AI／ロボット工学」「通信」「エネルギー／持続可能性」「医学／生物工学」の全 8 分野で活動する 35 歳未満の起業家、研究者、活動家を募集します。受賞者は、「Innovators Under 35」のグローバル版にノミネートされ、2024 年 11 月に都内で開催する表彰式「Innovators Under 35 Japan Summit」で発表を予定しています。

世界的な課題解決に取り組み、向こう数十年間の未来を形作る独創的な 35 歳未満の若き起業家、研究者、活動家のご応募をお待ちしております。

<過去の代表的なグローバル版受賞者>

- ・1999 年：iRobot 共同創業者 ヘレン・グライナー氏
- ・2002 年：Google 共同創業者 セルゲイ・ブリン氏
- ・2007 年：Meta(旧 Facebook)共同創業者兼会長兼 CEO マーク・ザッカーバーグ氏
- ・2008 年：Tesla 初代 CTO J.B.ストラウベル氏
- ・2012 年：Dropbox 共同経営者兼 CEO ドリュー・ハウストン氏
- ・2015 年：OpenAI 共同創業者 イリヤ・サツケバー氏
- ・2017 年：Apple/元 Google 機械学習研究者イアン・グッドフェロー氏

■2024 年度 応募要項

応募期間：2024 年 6 月 3 日（月）～2024 年 7 月 31 日（水）

対象分野：

【コンピューター／電子機器】量子コンピューター、IoT 機器、VR/AR 機器、カメラ、ディスプレイなどのデバイス等

【ソフトウェア】OS、ミドルウェア、アプリケーション（スマホアプリ含む）、ブロックチェーンなどの暗号技術等

【インターネット】インターネットを利用したサービス、Web サイト、および関連技術等

【通信】5G、通信衛星、量子ネットワーク、放送関連技術、光伝送技術等

【AI／ロボット工学】機械学習/深層学習などの AI 技術、産業用/家庭用ロボット、自律運転車等

【輸送（宇宙開発含む）】人工衛星、宇宙船の開発/運用、宇宙探査、宇宙利用サービス、物流、ドローン等

【エネルギー／持続可能性】風力/太陽光発電、小型原子炉、蓄電池、冷暖房、淡水化、バイオマス等

【医学／生物工学】再生医療、遺伝子治療、医療用センサー、インプラント、義肢、脳インターフェイスなど

応募対象：上記 8 分野で活躍する、大学、スタートアップ企業、大企業、政府機関、非営利団体などに属する研究者、起業家、活動家で、35 歳未満（2024 年 12 月 1 日時点）の方

応募方法：下記応募サイトよりご本人が応募ください

※第三者による推薦（情報提供）も受け付けています。その場合も最終的には本人による応募が必須となります。

選考方法：MIT テクノロジーレビューの規定（グローバル共通）に基づき、厳正かつ公正な審査を実施
各分野の専門家（専門機関の研究者、大学教授など）が審査、MIT テクノロジーレビューが最終決定

選出人数：最大 10 人（2024 年 11 月発表予定）

選考者特典：以下特典が付与されます

- ・「Innovators Under 35」グローバル版へ審査対象としてノミネート
- ・「Innovators Under 35」グローバルサイトへ日本版受賞者として掲載
- ・MIT テクノロジーレビュー[日本版]へ掲載
- ・「Innovators Under 35 Japan Summit（都内で 11 月に開催予定）」で表彰
- ・「Innovators Under 35 Japan アラムナイ・ネットワーク」への参加

2024 年度審査員（五十音順）：

浅川智恵子氏：日本科学未来館館長、IBM フェロー

荒井朋子氏：千葉工業大学惑星探査研究センター 所長

江守正多氏：東京大学未来ビジョン研究センター 教授

Takashi Kiyozumi 氏：カリフォルニア大学サンディエゴ校 JFIT エグゼクティブ・マネージャー

谷口忠大氏：京都大学大学院情報学研究科教授

中島秀之氏：札幌市立大学 学長

畠 賢一郎氏：再生医療イノベーションフォーラム代表理事副会長

松尾亜紀子氏：慶應義塾大学理工学部 教授



浅川智恵子氏



荒井朋子氏



江守正多氏



Takashi Kiyozumi氏



谷口忠大氏



中島秀之氏



畠 賢一郎氏



松尾亜紀子氏

主催者メッセージ（MIT テクノロジーレビュー [日本版] 編集長 小林 久）

Innovators Under 35 Japan も 5 回目の開催となりました。今年も「AI／ロボット工学」「エネルギー／持続可能性」「医学／生物工学」など 8 分野を対象に、35 才未満の優れた起業家や研究者、社会活動家を募集します。

少子高齢化をはじめとする社会課題を抱えた日本は、新しい社会の在り方を多様な視点で議論すべき状況にあります。Innovators Under 35 Japan を通じて、日本を起点とした独創的な取り組みが世界に発信され、新たな未来を切り拓くイノベーターたちが羽ばたく機会になればと考えています。

「Innovators Under 35 Japan 2024」の詳細、応募方法は公式サイトをご覧ください

<https://events.technologyreview.jp/iu35/>

※昨年度の開催実績はこちらからご覧ください

Innovators Under 35 Japan 2023 : <https://events.technologyreview.jp/iu35/2023/>

■MIT テクノロジーレビューについて

『MITテクノロジーレビュー（MIT Technology Review）』は、1899年に米国マサチューセッツ工科大学によって創設された、世界で最も歴史と権威があるテクノロジー誌です。米国版の読者層はその8割超がテクノロジー部門の責任者であり、6割が経営層です。

日本版は米Technology Review Inc.とのライセンス契約のもと、株式会社角川アスキー総合研究所が2016年から会員制Webメディアとして運営しています。

[日本版] 公式サイト

<https://www.technologyreview.jp/>

株式会社角川アスキー総合研究所について

角川アスキー総合研究所は、メディア運営やコンテンツ制作で培った知見を活かし、調査、コンサルティング、マーケティング、ビジネスソリューション、出版、教育支援など幅広く事業を展開しています。コンテンツ力、メディア力、リサーチ力を総合的に活用し、お客様の課題解決に取り組みます。

公式サイト：<https://www.lab-kadokawa.com/>

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ】

株式会社角川アスキー総合研究所 広報担当 堀

press-cp@lab-kadokawa.com